

【第21回 新聞感想文コンクール～「はて？」から思考を深める～】

子どもたちに活字に親しみ、考える力を身に付けてもらいたい。そんな願いを込めた「新聞感想文コンクール」が今年度も開催されました。大月小では毎年、中学年が挑戦しています。県内小中高生から3,114点の応募があり、厳正なる審査の結果、3年生の さんが優秀に安岡宗ノ輔さんは入選となりましたので紹介します。

◆小学校の部（中学年）の部 優秀 「書き順のルール」 3年

書き順は、できるだけうつくしく、はやく書けるようにするために作られました。わたしは、漢字を書く時、書き順をいしきして書いているけれど、どうして書き順ができたのか、考えたこともありませんでした。

書き順は、1字ずつがうけれど、ルールがあることがこの記事を読んでわかりました。まず、左から右に、上から下に書きます。「車」や「女」という漢字のようにつきぬける線はさい後に書きます。

漢字には、部首があります。部首の勉強はまだしていないけれど、部首によって、先に書くかさい後に書くかが決まっています。「へん」や「かんむり」「たれ」は先に、「つくり」や「あし」はさい後に書きます。「かまえ」は、はじめとおわりに書きます。このルールを今まで習った「国語」という漢字でたしかめてみると、すべてあてはまりました。わたしは、だんだんおもしろくなって、いろいろな漢字でたしかめてみました。このルールをおぼえたら、漢字もたくさんおぼえられるかもしれないと思いました。

わたしの名前についている「近」は、少しかわっていました。「しんじょう」や「えんじょう」は、「へん」と同じように左にあるけれど、「起」という漢字の「そうじょう」は、さいしょに書きます。むずかしいなあとと思ったけれど、書き順のルールを覚えたら、本当にはやく、きれいに書けるような気がしてきました。

3年生では、200字の漢字を習います。わたしは、漢字練習はあまり好きではありません。だんだん字がざつになる時があるからです。この記事を読んで、書き順にこだわって書いてみようと思います。

2024年4月19日・朝日小学生新聞『「はやくきれいに」書けるよ」を読んで

◆小学校の部（中学年）の部 入選 「はじめて知ったらく語のせかい」 3年

学校にらく語の人がきて、全校でらく語を聞きました。ぼくは、らく語というものがどんなものかわからなかったけど、先生が、「楽しいよ。わらっていいんだよ。」と話してくれたので、楽しみでわくわくしました。

いよいよらく語がはじまった時、着物がたでざぶとんにすわって、大きな声で話すので、くるしくないのかな。しびれがきれないのかなと思いました。話がはじまると、おもしろくて、ずっとわらっていたので、そんな心ばいもわすれていました。「おち」があるということも教えてもらって、らく語をはじめて聞いたけれど、らく語が大すきになりました。聞いたあと、心が明るくなりました。

ぼくは、よせというご楽の場があることをこの記事を読んで、はじめて知りました。よせというのは、らく語家のおもしろい話を聞いたり、芸人のこま回しや紙きりなどの楽しい芸を見たりする場所です。江戸時代から続いていると知って、むかしから続いているよせに行ってみたいと思いました。

そのよせは、多い時には、700けんもあったそうですが、今は、東京都内に4けん、横浜市、名古屋市、大阪市にそれぞれ1けん、全国で7けんほどになっています。高知県によせがないのがざんねんです。

記事には、4月29日に、らく語協会が子どもたちによせのみ力を伝えるために、むりょうで、よせをかいさいすると書いていました。ぼくは、うらやましいと思いました。近くだったら行きたいです。みんなでらく語を聞いて、いっしょにわらいたいです。わらいをひろげて、えがおになって元気になりたいです。

2024年4月・朝日小学生新聞『よせでいっしょにわらおうよ』を読んで

【2024 マグロまつり in 大月町産業祭は大盛況！】

11月3日にマグロまつり in 大月町産業祭が今年も盛大に開催されました。前日まで天気が心配されましたが、当日は快晴に恵まれ、ぐんぐん気温が上がり、汗ばむような日差しの中、開会式で児童会の5人が1日人権擁護委員の委嘱を受けました。その内、2人が人権まもる君とあゆみちゃんの着ぐるみを着て、人権啓発グッズを配りました。会場には沢山の人が来ており、着ぐるみが大人気で啓発活動に一役買いました。



【保小交流芋ほり～ さん ありがとうございました！～】

今年も地元の さんにお世話になり、保育所の年長さんと1・2年生が6月4日に芋のつるさしを11月5日に芋ほり体験をさせていただきました。収穫した芋はお家に持ち帰り美味しく食べました。残りは給食の食材として使ってもらい、みんなで食べることができました。お礼の手紙と嬉しそうな笑顔を紹介します。

・きょうは、おいもほりをさせてくれて、ありがとうございました。わたしは、おいもがすきなので、おいもほりができてうれしかったです。10月は、おいもほりができなかったけど、11月はできたから、うれしかったです。

(1年)

・きょうは、おいもほりをさせてくれて、ありがとうございました。ぼくは、おいもが大きくてびっくりしました。はれて、おいもほりができて、たのしかったし、10ぽんぐらいとれたので、うれしかったです。そだててくれて、ありがとうございます。

(1年)

・大きないもがほれてうれしかったです。いもをほらしてくれて、ありがとうございます。つぎも大きないもをとりたいです。年長さんといっしょにいもほりをやれて、うれしかったです。

(2年)

・いもほりをさせてくれて、ありがとうございました。また、やらしてください。いもをスイートポテトにしてたべます。おべんきょうをがんばりますので、おしごとがんばってください。

(2年)

・いもほりをさせてくれて、ありがとうございます。また、いもほりをしたいです。 さんもおいもづくりをがんばってください。わたしは、いもごはんをたくさん作ってたべたいです。いもほりたのしかったです。

(2年)

